

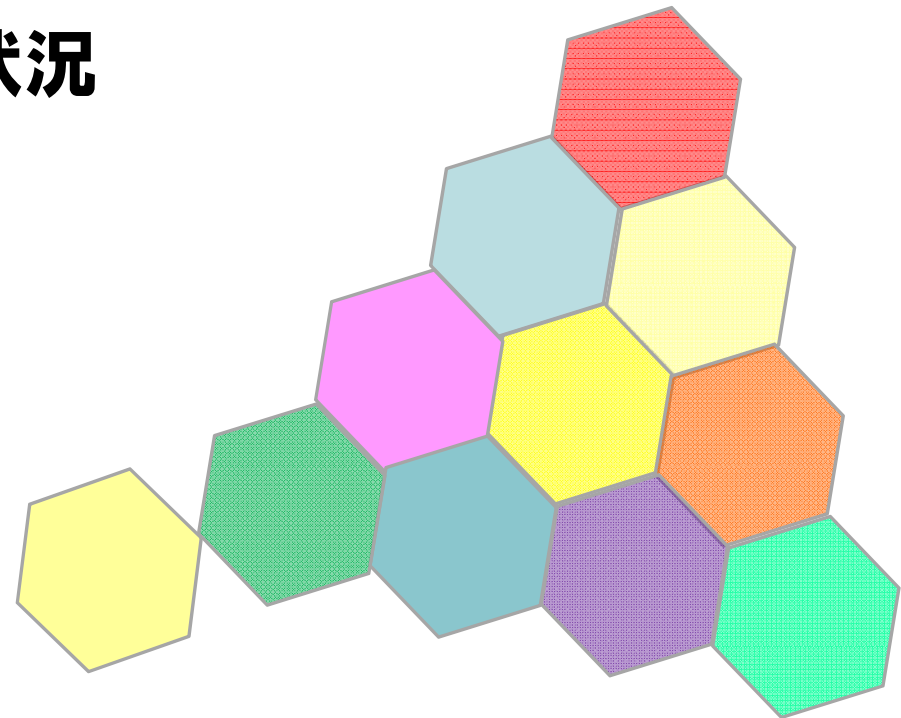
2016年3月期 決算説明会

テクノホライゾン・ホールディングス株式会社

代表取締役社長 野村拡伸

目次

- I. テクノホライゾングループについて
- II. 2016年3月期 決算概況
- III. 2017年3月期 通期業績予想
- IV. 事業構造改革の進捗状況



I. テクノホライゾン（Technohorizon） グループについて

テクノホライゾン・ホールディングス（会社概要）

社名 (英文名)	テクノホライゾン・ホールディングス株式会社 (TECHNO HORIZON HOLDINGS CO., LTD.)
設立年月日	2010年4月1日
事業内容	<ul style="list-style-type: none">傘下の事業会社の経営管理子会社の事業内容は「光学事業」と「電子事業」
所在地	愛知県名古屋市南区千竈通二丁目13番地1
代表者	代表取締役社長 野村 拡伸
資本金	2,500百万円(2016年3月末現在)
グループ従業員総数	1,059名(2016年3月末現在連結ベース)

テクノホライゾン・ホールディングス（設立経緯）

オプト・エレクトロニクス技術と強いマーケティング力
をもってグローバルな事業展開を推進すべく
JASDAQ上場2社が2010年に経営統合

テクノホライゾン・ホールディングス

エルモ社

設立:昭和8年5月8日

光学事業

電子事業

タイテック

設立:昭和50年9月1日

中日諏訪オプト電子

設立:平成21年8月10日

テクノホライゾン グループ経営理念

- ◆ **オプト・エレクトロニクス技術**
を核にグローバルな『人と社会』に貢献する
- ◆ **知恵とアイデアと積極果敢さ**
に溢れた事業展開を追求する
- ◆ 『**技術を活かすこと**』
『**皆さまのお役に立つこと**』
という姿勢を貫き、着実に前進する

II. 2016年3月期 通期決算概況

2016年3月期 通期決算 ハイライト (1)

- 【売上高】 高付加価値製品への事業シフトを進めていることもあり
売上は微減
- 【営業利益】 グループ内組織再編を機に、事業計画を見直し、光学事業
のプロジェクター部品及び電子事業において自主企画製品
の評価を保守的に見積もり、301百万円の棚卸資産の評価
損を計上。結果赤字

グループ連結 (単位:百万円)	通期実績	前期実績	前期増減
売上高	21,115	21,379	△1.2%
営業利益	△39	72	—
経常利益	△118	315	—
当期純利益	△278	120	—

2016年3月期 通期決算 ハイライト (2)

【事業セグメント別】

【光学事業】

- ・ 大量生産体制から「多品種・高品質・高付加価値」へ転換
- ・ 国内書画カメラ販売は学校教育のICT※推進化の流れにより堅調
- ・ 米国書画カメラ販売は下げ止まり感、ドイツ中心にヨーロッパも堅調
- ・ コスト削減が寄与し、下期利益率改善

※ICT…Information and Communication Technology:情報通信技術

事業別売上高 (単位:百万円)		上半期 実績	下半期 実績	通期実績	前年同期 実績	前期増減
光学事業	売上高	5,990	6,019	12,010	12,270	△2.1%
	営業利益	90	203	293	△75	—

注:事業セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費等を除外しております。

2016年3月期 通期決算 ハイライト (3)

【事業セグメント別】

【電子事業】

- ・ 国内FA販売は堅調
- ・ FA中国現地法人が中国における景気後退感から利益予定を下回る
- ・ 携帯電話／スマートフォン用カメラモジュール検査装置が当初計画を下回る
- ・ 事業の選択と集中に伴う自主企画製品の評価損の計上や新製品開発に積極的な投資を実施した結果赤字

事業別売上高 (単位:百万円)		上半期 実績	下半期 実績	通期実績	前年同期 実績	前期増減
電子事業	売上高	4,350	4,754	9,104	9,108	△0.0%
	営業利益	△7	△346	△353	112	—

注:事業セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費等を除外しております。

III. 2017年3月期 通期業績予想

2017年3月期 通期業績予想

(単位:百万円)	2017年3月期	2016年3月期	前期増減
売上高	22,000	21,115	4.2 %
営業利益	280	△39	—
経常利益	180	△118	—
当期純利益	80	△278	—

【今期の重点施策】

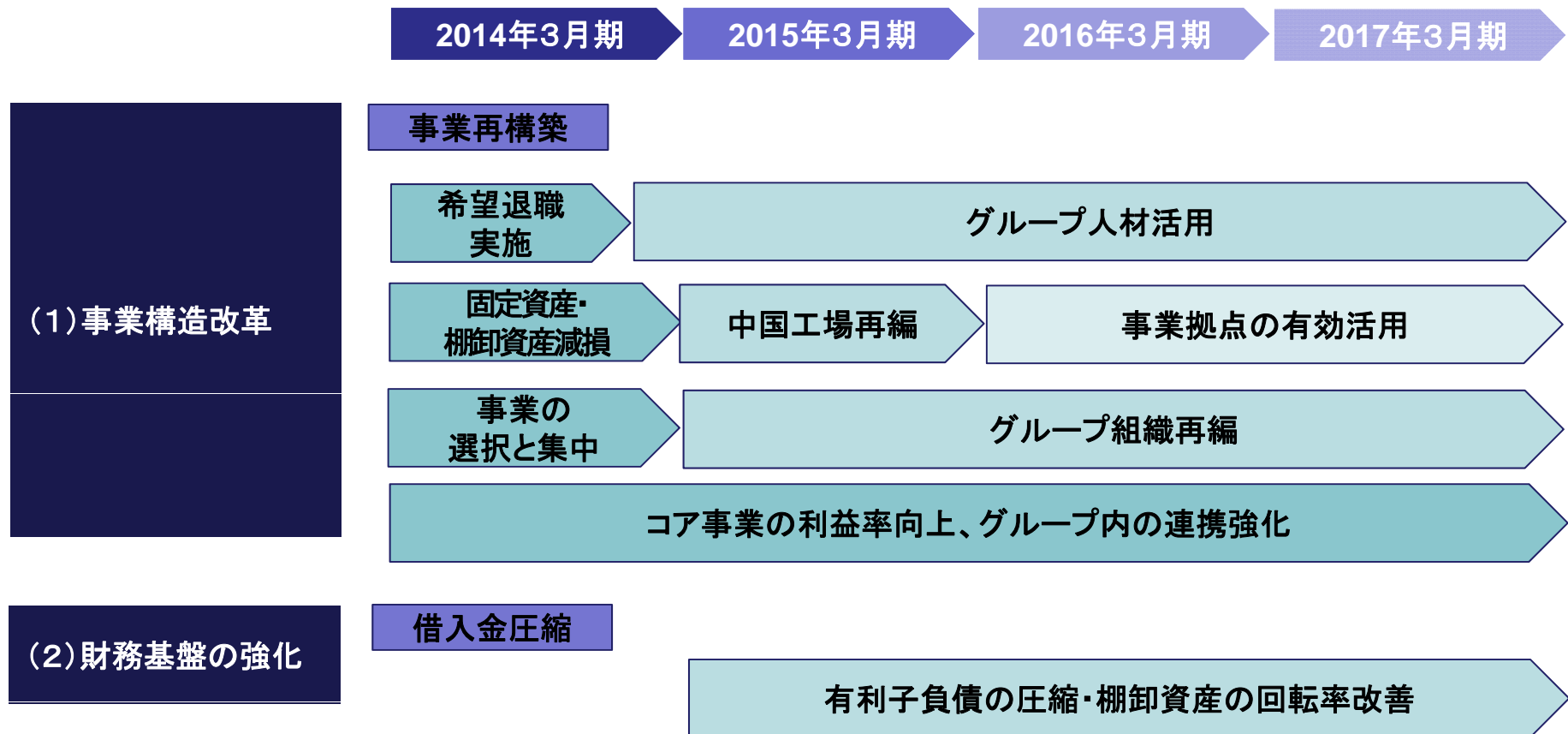
「教育」「FA」「医療」「安全・生活」の4つの市場分野を重点戦略として、攻めの事業展開を加速

- ・経営数値管理の強化
- ・営業・マーケティングマネジメントの強化
- ・商品開発・開発プロセス(納期・品質)管理の強化、品質保証体系の強化
- ・製品コストの徹底的低減
- ・ガバナンスの強化

IV. 事業構造改革の進捗状況

(1) 構造改革の進捗状況

- ・ グループ内組織再編により、事業の選択と集中をさらに加速
- ・ 今後の事業戦略にそぐわない事業について棚卸評価損を計上



(2)財務体質の改善状況

純有利子負債は、前期末に比べ3,267百万円減
自己資本比率は、2.1%上昇

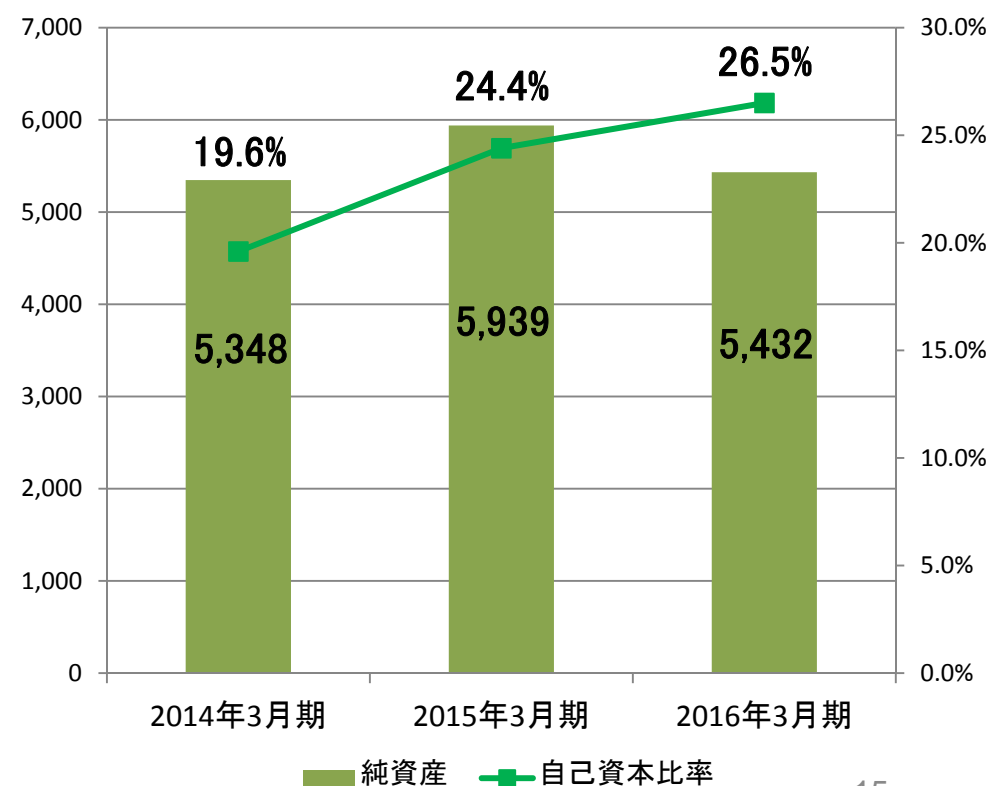
①有利子負債の状況

(有利子負債残高:百万円)



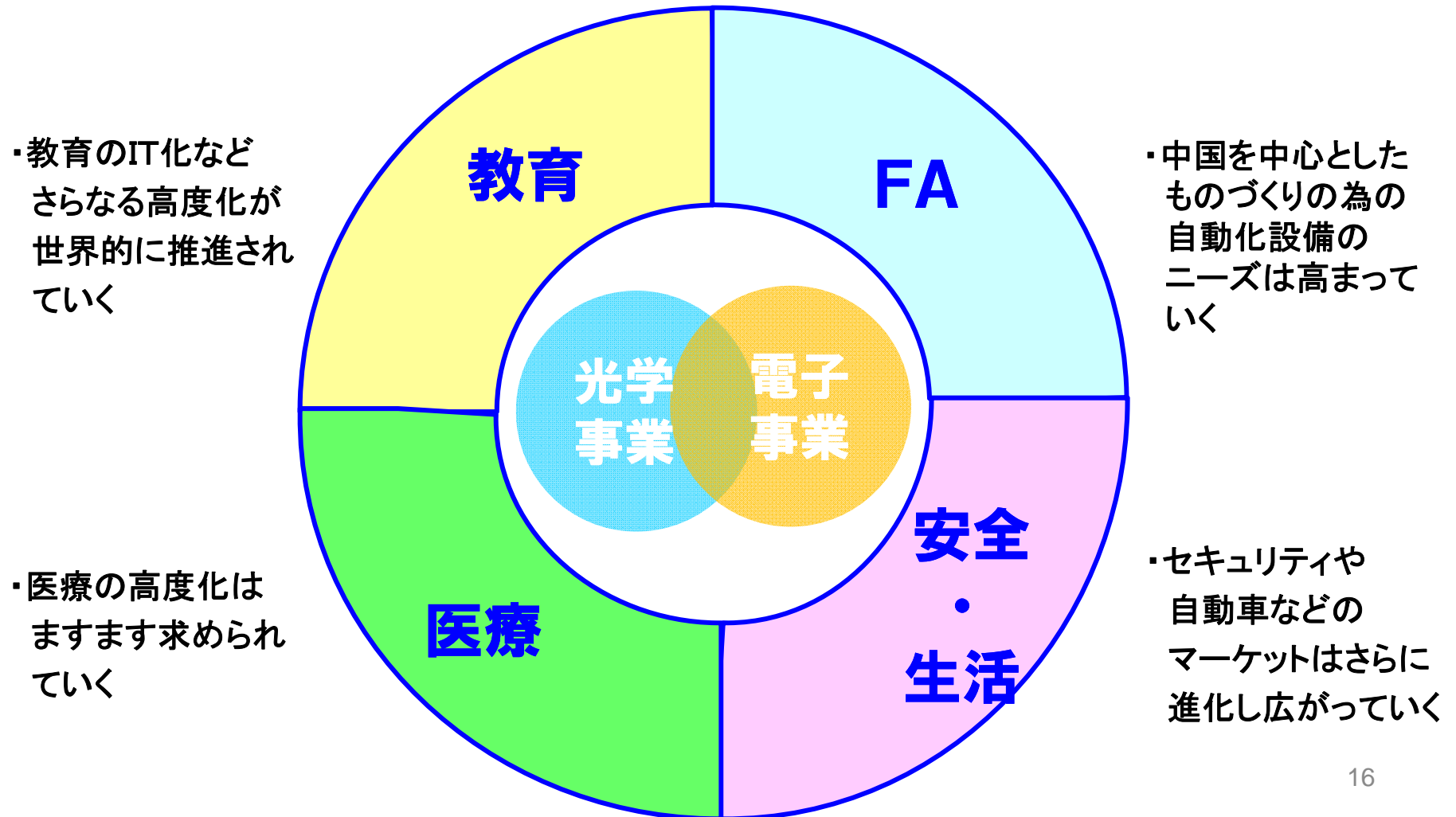
②純資産の状況

(純資産:百万円)



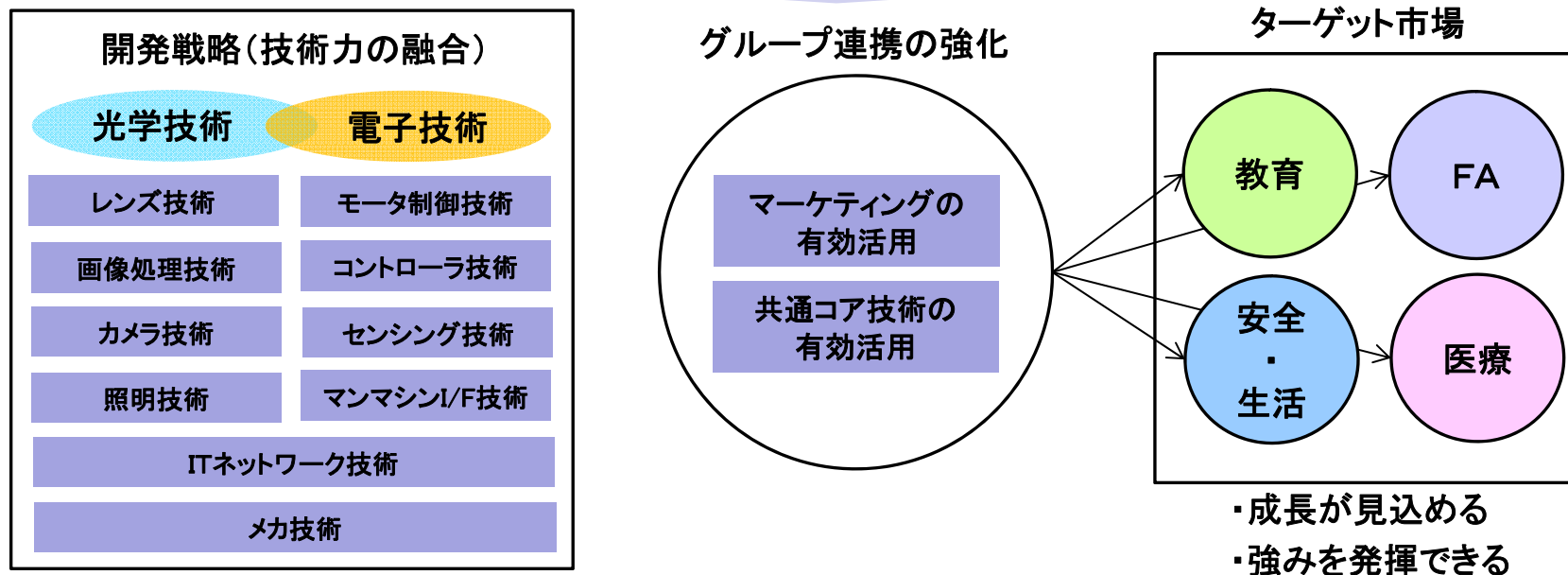
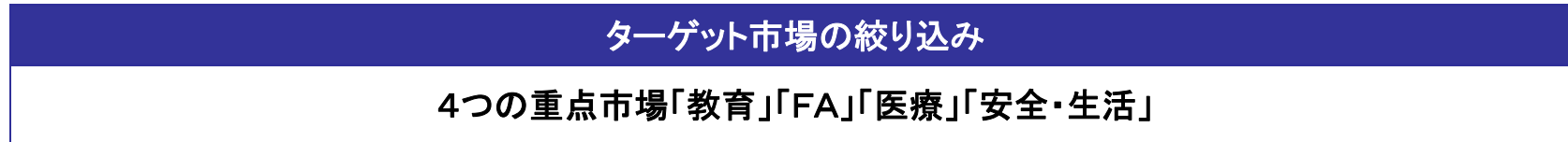
(3)成長戦略

- 今後成長が期待される4つの市場に向けて事業育成
- 光学・電子の技術を融合させていく



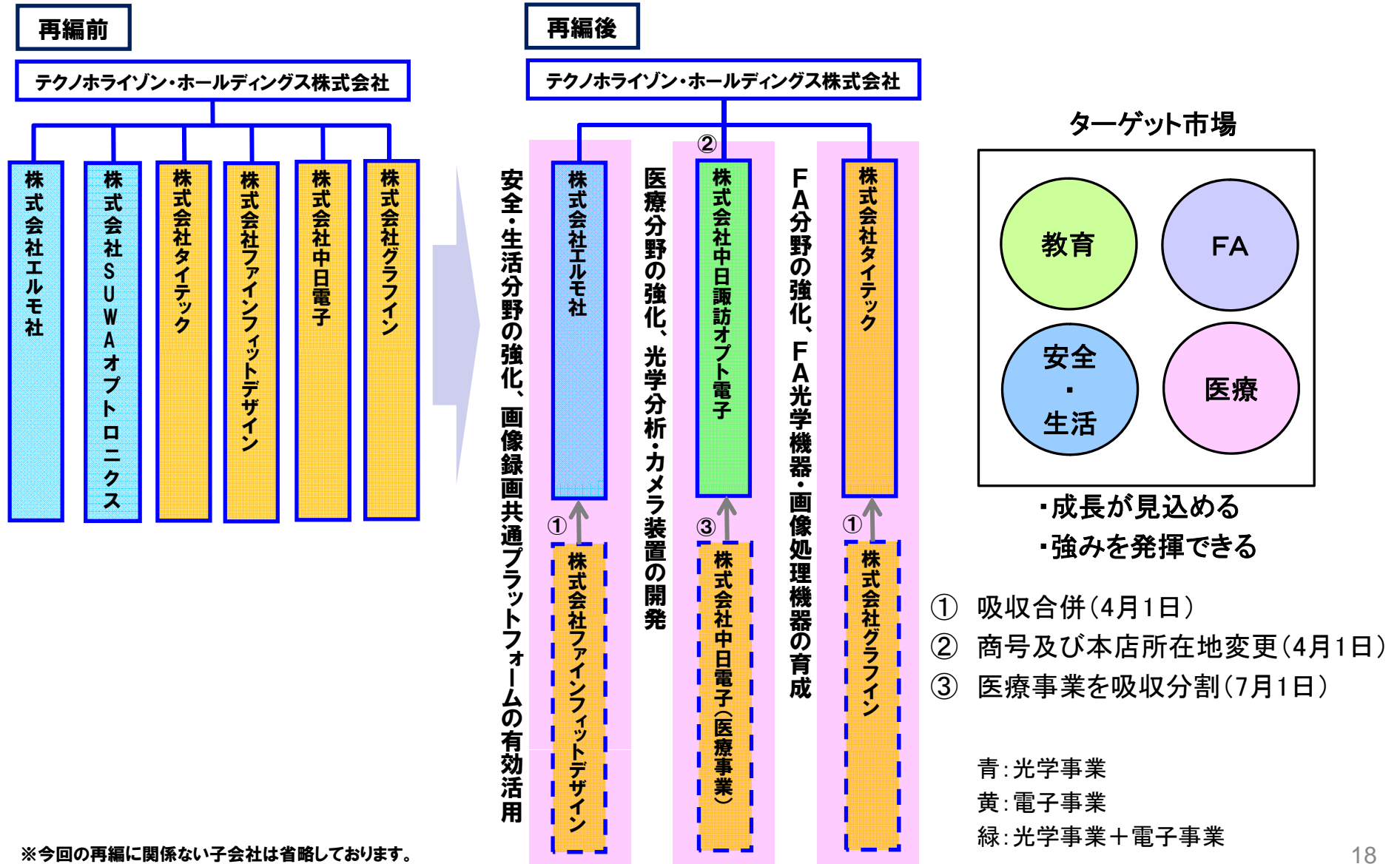
(3)成長戦略

テクノホライゾングループが目指す姿



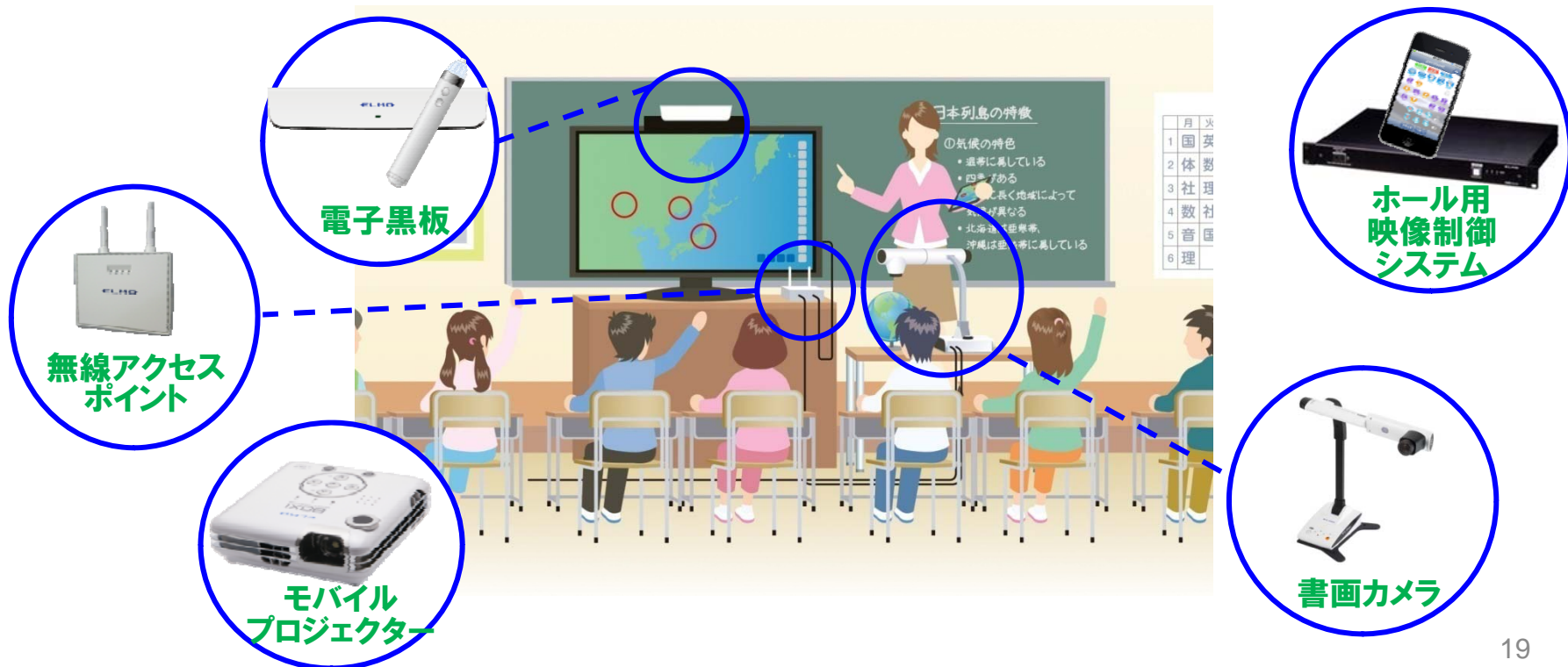
部分最適(子会社の個別活動)からグループ全体最適へ向けて組織再編

(3)成長戦略:グループ組織再編



(3)成長戦略：「教育市場」

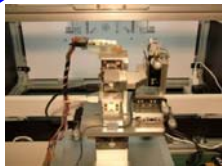
- クラスルームソリューションのグローバル展開
 - ・日本、米国、欧州に続きアジアでもシェアを拡大させる
- 教室内ネットワーク環境及び多機器間の連携に必要とされるソリューション製品開発
 - ・タブレット、IT化に向けて機器、ソリューションの強化



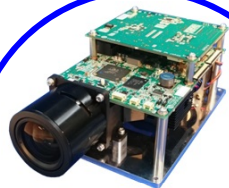
製品名	説明
書画カメラ 	<p>「実物投影機」とも呼ばれ、書類や立体物をテレビモニターやプロジェクターを介して、そのまま画像でリアルタイムに映し出す映像入力機器です。拡大縮小が自在に行え、最近では、簡単に使えるICT機器の一つとして、小・中学校の授業での活用へと需要が広がっています。</p>
電子黒板 	<p>パソコン上の画像や書画カメラの映像をプロジェクターの投射面やディスプレイに映し出し、大画面上で直接、画面を操作し、文字や絵を書き込んだり、拡大・縮小、保存等ができる映像機器です。</p>
無線アクセスポイント 	<p>学校などの教室で、配線なしでモバイル書画カメラや複数のタブレットを同時に使うことができるようにする無線アクセスポイントです。 (愛称: つながるもん)</p>
ホール用映像制御システム 	<p>大学の講義室、企業の会議室などに設置されるAV機器類を一括して操作・制御するシステムです。iPadを始めとする各種タブレット型端末を利用したWiFi通信で、室内のあらゆる場所からAV機器の操作を可能とし、よりアクティブなプレゼンテーションや授業をサポートします。</p>
モバイルプロジェクター 	<p>誰にでも気軽に持ち運べる小型軽量・高画質モバイルプロジェクターです。(掌にももの小ささで重さ僅か500グラム。)WiFi、RGB、USB、HDMIでの接続が可能で、ビジネスやホームシアターとしての利用も可能です。</p>

(3)成長戦略：「FA市場」

- ロボットコントローラ及び多軸ユニットのラインナップ強化・
拡販による国内外のシェア拡大
- 画像装置の育成及びシステム事業の育成



アライメント(位置調整)
装置



3D計測用
プロジェクター



I/Fボード



画像処理カメラ



カメラモジュール
製造・検査装置



ロボットコントローラ



工場ITシステム構築支援サービス

製品名	説明
ロボット コントローラ 	<p>産業用ロボット(スカルロボット及び垂直多関節ロボット)に対応したサーボドライバー一体化型のロボットコントローラです。モーション制御機能(モータによる位置制御等、産業用ロボットにおいて中核となる機能)やI/O制御機能(コンピュータへのデータ入出力操作機能)を搭載し、自動制御を可能としております。また、省スペース/省エネ/低価格を実現しています。</p>
3D計測用 プロジェクター 	<p>近年、部品の小型化や工場のオートメーション化が進み、人による目視や検査等が難しくなっており、ロボットが使用されることが増えています。これらに対応すべく、ロボットの目の代わりになる装置です。</p>
画像処理カメラ及び I/Fボード 	<p>生産ラインで製品を自動認識する画像処理カメラは、用途に応じ機能追加も可能です。またI/Fボードは生産ライン用の高速データ記録・再生するボードです。</p>
アライメント (位置調整)装置 	<p>自社開発した「高精度カメラモジュール組立装置SAA-5000」を用い、監視カメラ及び車載分野向けに、従来より高精度かつ高信頼性、そしてトータルコスト削減が実現可能なカメラモジュールの組立受託サービスを提供しています。</p>
カメラモジュール 製造・検査装置 	<p>スマートフォンを始めとした携帯電話のカメラについて、正確に検査する装置です。</p>
工場ITシステム構築支援 サービス 	<p>生産、販売、購買、会計、人事等会社の部署それぞれが管理しているデータを一元管理する「統合型基幹システム(ERP)」、生産管理、グループウェア等の社内ITシステムの導入を支援しています。</p>

(3)成長戦略：「医療市場」

- 医療機器技術を提供しEMSで業績拡大を図る
- 画像、光学、電子技術の強みを活かす



インピーダンス
心拍出量モニタ



組織酸素
代謝モニタ



生体モニタ



喉頭鏡



医療ファイバースコープ
光源ユニット









エコー画像
記録装置

製品名	説明
インピーダンス 心拍出量モニタ 	<p>カテーテルを挿入することなく患者の身体上面に張り付けた電極を通じて血液の流れを測定する装置です。</p>
組織酸素代謝 モニタ 	<p>近赤外線技術を応用した動脈血のなかにどの程度の酸素が含まれているかを測る装置です。</p>
生体モニタ 	<p>手術中や入院中の患者のベット横に設置し、患者の状態(心電図等)を監視する装置です。</p>
喉頭鏡 	<p>喉頭を観察するために使用される器具です。</p>
医療ファイバー スコープ 光源ユニット 	<p>プロジェクター用光学エンジンの技術を応用した医療用内視鏡の光源ユニットです。赤、緑、青の3色の高輝度LEDを組み合わせた事による高い白色光が特徴で、様々な環境で使用される内視鏡カメラなどに最適な照明を提供いたします。</p>
エコー画像 記録装置 	<p>超音波診断装置の映像記録を高画質で録画する装置です。妊婦さんのお腹の中の赤ちゃんの映像がリモコンのボタン一つで、USBメモリに簡単に高画質で録画できます。</p>

(3)成長戦略：「安全・生活市場」(自動車用途)

- 自動車運転支援・自動車安全装置の育成
- デジタコ・バックモニター付きドライブレコーダーなど運輸市場の業務改善のための新商品の開発



製品名	説明
<p>安全運転支援装置研究向け映像ロガー</p> 	<p>車載カメラを使った自動運転や先進運転支援装置の研究開発やデモンストレーションに使う映像ソースの記録・再生装置です。</p>
<p>MFIB(マルチ・ファンクション・インターフェース・ボックス)</p> 	<p>あらゆる業務用車載機器(デジタルタコグラフ、ポイント・決済端末等)に連動することで、業務用車輛を効率的に活動させるインターフェースボックスです。</p>
<p>ドライブレコーダ</p> 	<p>事業用に特化し、各種外部機器との連携を可能なドライブレコーダです。バックやウインカー信号の連携だけでなく、デジタルタコグラフとの連携によりこれまでの「事故録画」から、より安全な運転をサポートします。</p>
<p>タクシー用ポイント・決済端末機</p> 	<p>カードによる決済やポイント管理などに活用できる小型モバイルの業務用端末装置です。</p>
<p>バックモニター付きドライブレコーダ</p> 	<p>車輛の情報(現在位置、事故状況、危険運転等)をリアルタイムに把握し、映像情報・音声録音と連携させ、リスクを可視化、分析する事で車輛の正しい行動チェック、安全・エコ運転などの推進に役立ちます。トラック・バス・集じん車などバックミラーで後方視界が見られない車輛に有効です。</p>
<p>自動車用ヘッドアップディスプレイ・メーター用リアプロジェクター</p> 	<p>ダッシュボードに組み込み射出映像を、運転席のフロントウインドに反射させて運転情報を映し出します。ドライバは、フロントウインドを介して、前方の風景も見られ、少ない視線移動で運転情報を得ることが可能です。</p>

(3)成長戦略：「安全・生活市場」(セキュリティ用途)

- SNS、IoTなど時代にマッチした新しい映像をご提案
- 監視等用途に合わせた最適なカメラ・映像システムの開発



製品名	説明
フィールドカメラ 	<p>独自の光学技術と映像処理技術を活かした高性能・高感度かつ多目的利用可能なムービーカメラ。パーソナルなスポーツカメラとしてだけでなく小型・防水・高性能な業務用ムービーカメラとして現場作業録画、動作検証記録等にも活躍しています。</p>
パノラマカメラ 	<p>最大画角185°の超広角レンズを搭載し、簡単に上下180° 左右360°のパノラマ動画を撮影するカメラシステム。高精細レンズにより全方位の高画質映像をお楽しみいただけます。</p>
ホームセキュリティクラウドカメラ 	<p>小型・高性能カメラQBiCシリーズの新製品、誰にでも簡単設置、簡単録画の防犯カメラです。カメラの映像は高度なセキュリティで守られたクラウドサーバーが管理、スマホやパソコンからいつでも簡単にライブ映像の視聴、録画映像の確認が可能です。</p>
IPカメラドアホン 	<p>インターネット回線を利用した集合住宅向けインターフォンシステムです。10.1インチの大型液晶で見やすく、タッチパネルで簡単な操作が可能です。インターネット回線により、集中管理や遠隔地での対応が可能です。</p>
監視カメラ用レンズ 	<p>185°の超広角レンズや12倍、30倍ズームレンズ、4Kの超高精細対応レンズなど最先端のレンズ技術をお客様のニーズに合わせて提供しております。</p>
列車用ネットワークカメラ 	<p>新興国では鉄道等のインフラ整備が進んでおり、列車内のセキュリティの関心も高まっております。低温から高温まで強い耐環境特性を持つ高画質の列車用のネットワークカメラです。</p>

(3)成長戦略：新規顧客の獲得・マーケティングの強化

開催日	開催場所	展示会名
2015年6月	東京ファッションタウンビル	教育関係者向け「New Education Expo 2015」(東京)
2015年6月	大阪マーチャンダイズ・マート	教育関係者向け「New Education Expo 2015」(大阪)
2015年6月	東京ビッグサイト	画像センシング展 2015
2015年6月	東京ビッグサイト	第19回 機械要素技術展 M-Tech
2015年6月	中国・深セン	2015 国際撮像技術及光学製造展覧会
2015年10月	株式会社エルモ社	テクニカルソリューションフェア2015 in 名古屋
2015年11月	東京都立産業貿易センター	テクニカルソリューションフェア2015 in 東京
2015年12月	パシフィコ横浜	国際画像機器展2015
2016年1月	東京ビッグサイト	オートモーティブワールド2016
2016年3月	東京ビッグサイト	第24回セキュリティ・安全管理総合展
2016年4月	東京ビッグサイト	光・レーザー技術展 Photonix2016
2016年4月	東京ビッグサイト	MEDTEC Japan 2016
2016年5月	東京ビッグサイト	第7回教育ITソリューションEXPO
2016年5月	パシフィコ横浜	人とくるまのテクノロジー展

IR担当窓口

- 部署：テクノホライゾン・ホールディングス株式会社
- 役職：総務部長
- 氏名：加藤 靖博
- 電話：052-823-8551
- FAX：052-823-8560
- E-mail： info@technohorizon.co.jp

将来見通しに関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保障を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。また、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。